

目 的	1丁目自治会で見守りをしているが、実際に認知症の方にあった際に、躊躇せずに声をかけられるよう地域づくりを行うと同時に、認知症の理解を深める。	
開催にあたっての経緯	3年前に開催を予定していたが、コロナで延期となっていたが、今年度、1丁目自治会でも様々な活動が開始したため、開催することになった。	
実 行 メ ン バ ー	誉田町 1 丁目町内会役員、あんしんケアセンター誉田	
実 施 地 域	誉田町 1 丁目 1 丁目八幡神社	
開 催 日 時	令和 6 年 5 月 2 6 日（日） 10：00～11:30	
参 加 者 数	19 名	（内訳） 1 丁目住民と役員

開催までの流れ		
R3.4.26	誉田町 1 丁目町内会長に事前説明	
5/12	誉田町 1 丁目役員会に説明	事前説明会・当日の日程と声をかける範囲の相談
8/24	コロナウイルス拡大の為、中止	
R5.7.11	誉田町 1 丁目町内自治会長に相談	今年度は忙しいため、来年 5 月に開催予定となる
R6.4.14	誉田町 1 丁目役員会に説明	事前説明会の時間は難しい。ごみゼロ運動のあと随時開 実施が良い
R6.4.21	誉田町 1 丁目役員会で説明	開催することと、認知症への接し方の説明
R6.4.24	ボランティア募集	圏域内の居宅、社協、区内のあんしん、役所等
R6.5.23	南警察署との打ち合わせ	当日の流れの説明等

必要物品及び入手先
（例：拡声器：●●小学校から借りる） ・のぼりはた（2本）→社会福祉協議会緑区事務所から借りる ・ベスト→千葉市地域包括ケア推進課から借りる ・どこシル伝言板→地域包括ケア推進課から借りる

開催当日の流れ		
10：00	挨拶・訓練開始	認知症役 2 名に分かれて行う。
10：35	訓練終了	
10：40	体験を終えて	それぞれ感想や質問をいただく。どこシル伝言板の周知
11:10	終了	
11:40	スタッフ反省会	それぞれ感想などいただく

開催風景

(写真と場面説明)



↑ いよいよ訓練開始（旗で周知＋挨拶）



↑ 実際に認知症（役）の方に声掛け



↑ どこシル伝言板を読み取る



↑ 警察に連絡（スピーカーにしてみんなで聞く）



↑ 感想を伺う

課題・反省

- ・ゴミゼロ運動の後に開催をしていたが、予定よりもゴミゼロ運動から早く戻ってきてしまい、帰ってしまう方も多くおり、時間が読めなかった。もう少し事前の打ち合わせをした方が良かったと感じた。
- ・どこシル伝言版の読み取りに集中してしまい、認知症役の方が置き去りになる様子もあったため、事前に体験をしてから開始をするのもいいのかもしれないと感じた。体験した方は、チラシで実際に見るよりも体験ができて、勉強になったという声も聞かれた。また、警察に連絡をするハードルが下がったという感想もいただけ、体験をする意義があったと感じられた。